

2025 年 11 月 17 日

各位

オプテックスグループ株式会社
東証プライム 証券コード:6914

IO-Link マスタ UR シリーズとデバイスをつなぐサービス 「Field Prime（フィールドプライム）」を開始

当社の 100%子会社であるオプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：湯口 翼、以下、オプテックス・エフエー）は、新たなサービス「Field Prime（フィールドプライム）」を開始します。

本サービスは、オプテックス・エフエーのIO-LinkマスタURシリーズとField Prime対応デバイスを接続することで、「OP+（IODDファイルの自動読み込み）」と「通信距離100m」の2つの機能を実現します。製造現場において装置・設備のライフサイクルにおける工数削減が求められるなか、センサやアクチュエータなど入出力機器での接続において効果を発揮します。



Field Prime のロゴマーク。

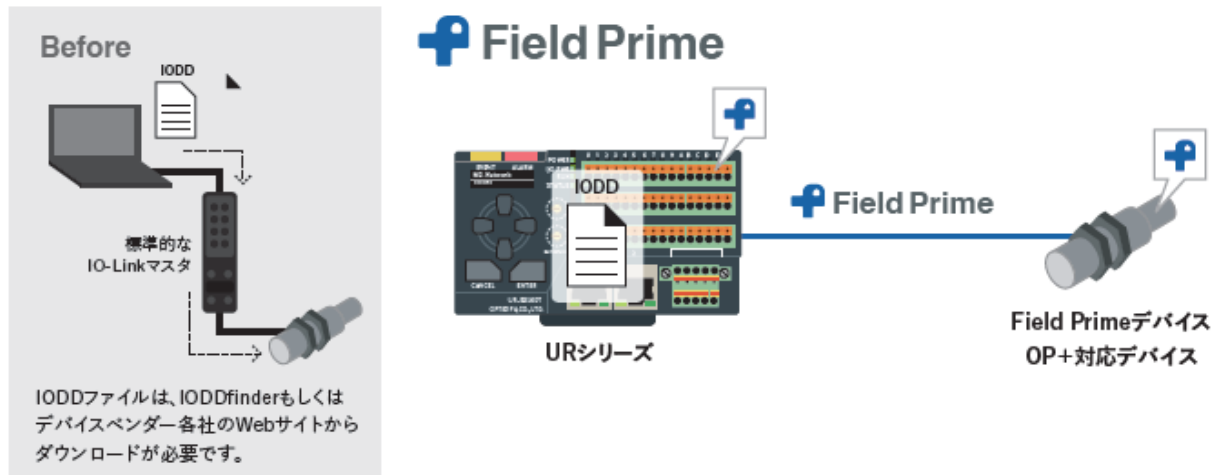
フィールド(Field)ネットワークにおいて最良 (Prime) のサービスを提供したい
という意味から命名。ロゴマークは「F」と「P」をかけあわせたもの。

「Field Prime（フィールドプライム）」の2つの機能

Field Prime は、Field Prime 認証を取得したマスタ・デバイス同士を接続した際に、以下 2 つの機能を実現します。

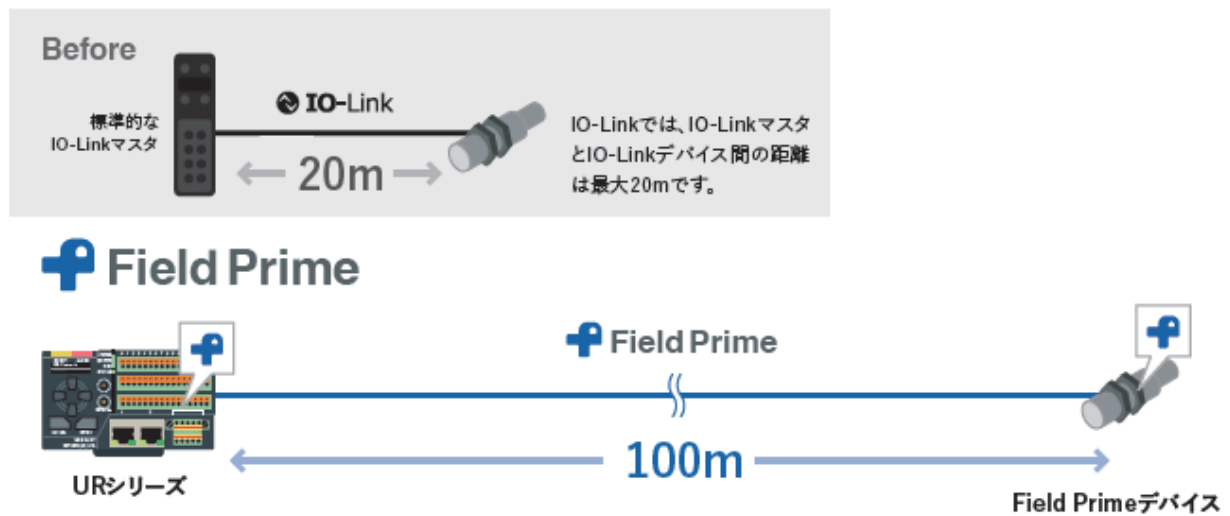
■ OP+（Object Profile Plus）

Field Prime もしくは OP+ に対応しているデバイスをオプテックス・エフエー製 IO-Link マスタ UR シリーズに接続することで、対象デバイスの IODD ファイルが自動で登録されます。これにより、ネットワークの初期設定作業を大幅に削減できます。



■通信距離 100m

オプテックス・エフエー製 IO-Link マスタ UR シリーズに Field Prime デバイスを接続することで、100m での通信が可能となります。大型の設備や長距離の配線が必要な場合に有効な機能です。



現状、Field Prime の 2 つの機能に対応するデバイスは、オプテックス・エフエーの IO-Link Hub UR-DS シリーズ、OP+ のみ対応するデバイスは、オプテックス・エフエーの全 IO-Link デバイスとなりますが、2026 年より順次対応メーカー・対応製品を拡大する予定です。またオプテックス・エフエーでは、Field Prime のアライアンスにご参画いただけるデバイスメーカーを募集しています。

オプテックス・エフエーは、「Field Prime」を 11 月 19 日から東京ビッグサイトで開催されるオートメーションと計測の先端技術総合展「IIFES2025」にて出品します。

□主要導入先業界：電気・電子部品業界、半導体業界、自動車業界、機械業界など

■会社概要

オブテックス・エフエー株式会社

所在地：京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

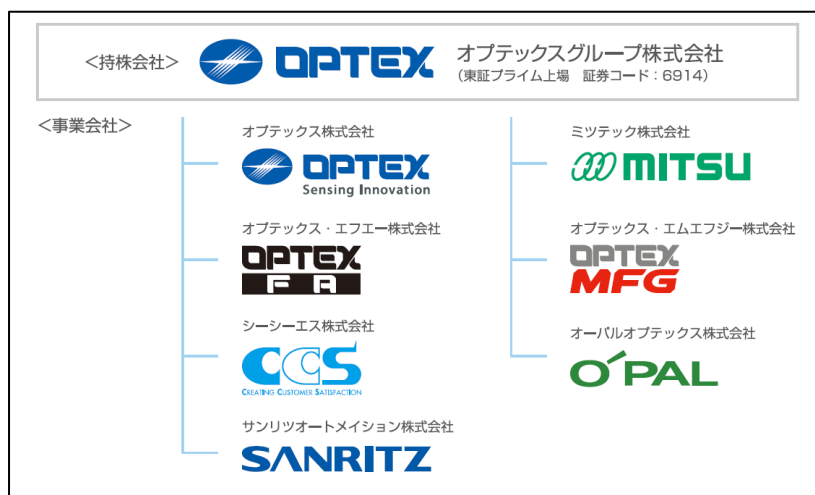
設立：2002 年 1 月 7 日

代表取締役社長：湯口 翼

資本金：385,000 千円（2024 年 12 月 31 日）

事業内容：ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

オブテックスグループは、7 つの事業会社をグループとした純粋持ち株会社です。



■ 本件に関するお問い合わせ ■

オブテックス・エフエー株式会社 販売促進部 石谷 高宏

E-mail: fa@optex-fa.com TEL: 075-325-2922

URL: <https://www.optex-fa.jp>